



東小だより

学校だより 9月号

No.10

昭島市立東小学校

校長 東口 孝正

大きな実りのある2学期を目指して

副校長 田村 秀明

このところ朝夕と涼しい日もありましたが、また蒸し暑いくらいの日が続いています。さて、夏休みが終わり、2学期がスタートしました。東小学校の子どもたちに大きな事故や怪我もなく、全員が無事に2学期を迎えられたことをとても嬉しく思います。今年の夏は、市内の河川で小学生が流されて亡くなるという痛ましい事故が発生しました。今後においても、大人たちが子どもたちの安全を見守っていく必要があるということを痛感する出来事でした。お子様への安全配慮の言葉かけを重ねてお願いいたします。

さて、この夏休みの間に、東小の田んぼの稲穂は大きく育ってきました。稲作は、毎年、5年生が社会科と総合的な学習の時間に行っています。今年度も、外部講師 紅林 隆男 先生にお願いし、代掻き・田植えのご指導をいただいております。また、用務員の肥田さんには、夏休み中の水田の水管理をお願いしました。お陰様で稲の穂先はグングン育ち、稲刈り・脱穀が終われば収穫が期待できるので楽しみです。

2学期は、様々な学校行事が予定されています。9月になれば、運動会に替わる行事として、東フェスティバル2021に向けた取組が始まります。今年の東フェスティバルは10月2日（土）です。そして、今まで学芸会・展覧会は隔年で行っていましたが、今年はそれらに変わって音楽会を計画しています。東フェスティバルが終わると、すぐに音楽会に向けた練習が本格的に始まります。音楽会は11月20日（土）です。そして、5年生は「八ヶ岳」、6年生は「日光」移動教室があります。5年生も6年生も、この宿泊経験を通してさらに一回り大きく成長できることを期待しています。さらに、社会科見学や遠足が予定されている低学年・中学年の子どもたちにとっても実りの多い2学期となることを願っています。

5年生が植えた苗は、夏の暑さで大きく成長して稲穂を垂れ、しだいに実りの秋を迎えます。東小の子どもたちにとっても実りのある2学期です。学習面でも生活面でもきっと大きく成長した姿を見せてくれるはずです。

今学期も、東小の大切な子どもたちを見守り、一人一人の成長をしっかりと支えてまいります。保護者、地域の皆様におかれましても、より一層のご理解とご協力をお願いいたします。

お子様の毎朝の検温と体調確認を確実にお願いします

新型コロナウイルス感染症については、全国的に新規感染者数が急速に増加しており、これまでに経験のない感染拡大の局面を迎えています。

基本的な感染予防対策は、変異株であっても、3密回避（0密）・マスクの適切な着用・手洗い等が有効とされています。これらの基本的な感染症対策の重要性は、デルタ株についても同様です。

毎朝の検温と風邪様症状の有無についての確認を確実に行っていただき、普段と体調が少しでも異なる場合には、お子様を自宅で休養させてください。

もしも、同居のご家族様に同様の症状が見られる場合にも登校を控えさせるようお願いいたします。また、かかりつけ医等の身近な医療機関に直接電話相談し、医療機関を受診するようご協力をお願いいたします。